

高崎静子 （高崎） 隨筆家。明治二十九年十一月八日東京生れ。昭和四十八年四月二十九日歿（二八歳一七九）。舊姓加藤。府立第一高等女學校卒業後津田英學塾に學ぶ。大正十一年高崎藤村創刊誌『處女地』の編輯に從事。廢刊後藤村の歿書を経く昭和二年結婚。

著書『藤村の思ひ出』（昭和二十五年五月十五中央公論社）、『藤村妻の手紙（静子の手紙）の手紙を添えて』（『編、昭和四十一年七月二十日岩波書店）、『妻總一藤村の思ひ出』（昭和四十七年十一月二日明治書院）等。